



ふらっと通信 第157号

令和5年8月24日発行



みんなネット



HP



FB

発行：南房総市富山地域づくり協議会「ふらっと」
〒299-2216 南房総市久枝327
(富山地域センター内)

TEL：0470-57-3000 / FAX：0470-57-3002



ボランティアスタッフ募集！ ふらっとフェスタ

富山地域づくり協議会「ふらっと」では昨年に続き、地域の交流の場づくり・人と人のつながりを目的とした『ふらっとフェスタ』を開催予定です。つきましては『ふらっとフェスタ』を盛り上げるため、一緒にお手伝いをしていただける「ボランティアスタッフ」を募集いたします。

- 開催日 令和5年11月4日(土)
- 会場 富山ふれあいスポーツセンター(南房総市久枝1024)
- 活動時間 8:00~17:00(時間については相談可)
- 応募資格 高校生以上の方
- 内容(例)
 - ・会場設営(備品、用具の搬入・設置等)
 - ・受付手伝い(出店者・イベント提供者・来場者の受付)
 - ・開催中の屋内外での見守りやイベント進行の手伝い
 - ・終了後の後片づけ(備品、用具の片付け搬出等)
- 募集期間 9月1日(金)~9月29日(金)
- 応募・問い合わせ 富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎57-3000(平日のみ)



ボランティア募集中

参加者募集



ふらっとフットパス92

三芳が生んだ安房三名工の一人：武田石翁の生誕地や石翁ゆかりの寺社などを巡ります

今回は、武田石翁の生誕地や石翁ゆかりの普門院、本織神社、宝珠院などを巡り、併せて三芳が生んだ詩人：鱸松塘の生家跡も訪れます。

期日 令和5年9月20日(水) 雨天の場合は21日(木)に延期

募集 30名程度

集合 三芳保健福祉センター(南房総市谷向116-2) 近くの駐車場に
8時50分までに集合

参加費 500円(お土産代・資料代・保険料ほか)

持ち物 飲み物、保険証、雨具など

コース (約8Km、平坦な道)

集合場所→高子神社・三芳子ども園横経由→普門院→本織神社→元八幡経由→宝珠院・八坂神社
→岩崎橋→平久里川沿いの道→富津館山線合流部→鱸松塘生家跡→集合場所
(11時45分頃解散予定)

参加申し込み 富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎0470-57-3000(平日のみ)

8月28日(月)
から申込受付



令和5年9月の富山地域内の活動(8月8日現在の情報です)

日	曜	活動・主催 (開催については主催者にお問い合わせください)	場所	時間
2	土	岩井海岸ビーチクリーン ※雨天中止 080-8051-6039 iPLANNER 渡辺	第一監視所	6:00~ 30分程度
3	日	富山地域防災講座	岩井コミセン	9:00~
7	木	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	JR岩井駅前公園	9:00~
13	水	おはなし会(あひるの会)	白鳩保育園	10:00~
14	木	岩井駅構内花壇美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	JR岩井駅	9:30~
15	金	岩井海岸清掃(久枝1・2、3観光)	岩井海岸	8:00~
		おはなし会(あひるの会)	富山小学校	8:00~
16	土	おはなしだいすき(あひるの会)	岩井コミセン	10:30~
21	木	富山山頂美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	集合：南房総市駐車場	9:00~
28	木	岩井川親水公園美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	岩井川親水公園	9:00~

サロン開催予定	場 所	開催日・時間	問合せ・備考
茶の間(久枝区)	久枝青年館	毎月第1・3火曜日 13:30~15:00	090-2328-8934(福原)
市部みんなのたまり場	市部青年館	毎月第2・4火曜日 10:00~14:00	090-5505-7022(吉澤)
みならく出口	高崎出口青年館	毎月第2・4木曜日 13:30~15:30	
いのばた	井野集会所	毎月20日 13:30~15:30	
さろん平久里	平群コミセン	毎月第2・4金曜日 10:00~12:00	
だんらんカフェ(犬掛)	古民家カフェ 「田舎の家」	毎月第3木曜日 13:30~15:00	090-8963-5674(前田)
山田のかかしサロン	山田青年館	毎月第4水曜日 13:30~15:30	090-1556-4041(川名) ※山田区民限定

徳永さんの地名探訪 ① 市部



富山には由緒ある地名が少なくありません。「一部」もその一つです。平安時代の記録には、この辺り一帯は「岩井郷」と呼ばれる地域で、その中の一つに「一部」があると書かれています。そのほか岩井郷には、久枝・検儀谷・二部・不入斗(高崎のこと)・小浦がありました。現在の大字名と重なります。ここにはその頃から農民が住んでいたはずですが、岩井郷の中には五十戸に満たない小集落が分散していて、それが一部から十部に分けられたという見方があります。二部という地名からもそれが想像できますが、三部以上は現在では違う地名になったようです。

岩井郵便局近くの交差点の信号機に「市部」と書かれた表示があります。「一部」は江戸時代のほとんどの文書で「市部」と書かれています。なぜ変わったのか、興味深いところです。推理をたたくまじくすれば、人々の往来が増えた町になったことが考えられます。往来が増えた理由は二つあります。一つは、勝山藩を治めた酒井忠勝の嫡男忠朝が現在の岩井駅の東側に屋敷を構えていたこと、もう一つは市部が平群や那古に行くための分岐点で人足達や荷物を運ぶ馬が集結していた場所だったからです。

鉄道や国道ができる前から、市部は宿のある賑やかな町だったのでしょう。幕末の志士・吉田松陰の日記には竹岡から歩いて市部に着く、と書かれています。市部にはもしかしたらその頃から「市」が立ったのかもしれない。

南房総学 安房国札観音霊場を大正時代の絵葉書で巡る

安房の国札三十四ヶ所観音霊場巡礼は、鎌倉時代、後堀河天皇在位の貞永元年（1232）に悪疫が流行し、飢饉にも襲われるなど、世情が惨憺たる有様だったことに心を痛めた時の高僧たちが相図って、安房国内に奉安する観世音菩薩にご詠歌を奉納し、厨子の帳を開いて巡り、拜んだことに始まるといわれています。今回は、第十六番 石間寺・第十七番 清澄寺・第十八番 石見堂を巡りたいと思います。第一番から掲載順に観音霊場を訪れ、今昔を感じて見てはいかがでしょうか。

※説明文は、ちば南房総「安房国札観音霊場巡り」より抜粋

第十六番 石間寺 / 石のつま 峰よりおつる たきの水 むすぶところは すずしかるらん



長狭街道から蛇行する加茂川を越え、小原寺を左に登った観音台に石間寺があります。「東陽山小原寺」「国札十六番観音」とある石碑の間を通ると正面に小原寺の本堂があり、左に抜けると小高い山に木が生い茂る樹林が。そのなかの苔むした急な石段を上りつめると三間四面の観音堂が姿を現します。かつては嶺岡山系に連なる山の頂上にあった石間寺。火災で伽藍を焼失し、その後観音台という場所に再興したといわれています。江戸時代の元文年間にも火災があり宝暦年間に再建されるも、明治33年の火災で焼失。同39年に同地にあった西福院と合併し、翌年に観音堂を再建して小原寺と改称し、現在に至る。

お堂の向拝には見事な龍の彫刻があり、作者は後藤義光の弟子の後藤義信とされています。

第十七番 千光山 清澄寺 / ふきはらう 月きよすみの 松風に はまよりおきに たつはしらなみ



海拔383メートルの清澄山に建つ山岳寺である清澄寺。創建は宝亀2年（771）、不思議法師が虚空蔵菩薩を刻んでこの地に安置。のちに慈覚大師が12の僧坊と25の祠堂を建て、房州一の天台宗の大寺となりました。江戸時代の初めに真言宗の僧・頼勢法印が再興し、真言宗智山派の寺に。徳川家康の帰依を得て、10万石の格式がある本山格の寺になりました。

日蓮宗の開祖である日蓮聖人が入山したのは鎌倉時代の天福元年（1233）、12歳のとき。ここで修行に励んだ聖人は、さらに諸国で各宗の奥義を学んだ後、帰山。建長5年（1253）、32歳のときに清澄山旭が森で立教開宗の第一声をあげ、日蓮宗の布教活動を始めたといわれています。一方で清澄寺は明治初期の廃仏毀釈の影響もあって衰退。明治24年に真言宗から日蓮宗に改宗し、日蓮宗大本山清澄寺となりました。

第十八番 石見堂 / 石見堂 まいりて沖を ながむれば ふねにたからを つむぞうれしき



当初は西浜の海面に浮かぶ岩山にあったという石見堂。天保年間（1830～1844）に現在地へ移されたといわれています。現在のお堂は明治15年に再建されたもの。現在は半キ。ほど離れた「金剛院」へご遷座しております。

ご本尊は真言宗の六観音のうちの一つ、如意輪観世音菩薩。天上界を担当する観音菩薩です。如意輪観世音像は右手を頬にあてて考えるポーズをとっており、煩惱を破壊する仏法の象徴とされる如意宝珠を持っています。

ご詠歌に「船に宝を積むぞ嬉しき」とある通り、鴨川の漁港にほど近い場所にあり、お堂の周囲には古くから漁民の暮らしが色濃く残っています。安房国札三十四ヶ所のご詠歌では、海や波を描いたものが多いですが、海に最も近い観音堂はこの石見堂かもしれません。

乗り合い送迎サービス利用説明会を開催します

南房総・館山地域公共交通活性化協議会では、南房総市・館山市をまたぐ広域バス路線のうち、利用者の減少等で行政負担が増加している平群沿線において、乗り合い送迎サービス「チョイソコ南房総・館山」という新たな交通システムによる実証運行を行い移動手段のあり方を検証しています。

「ふらっと」では、各病院や買い物に行きたいが、移動手段に困っている方のために、乗り合い送迎サービスの概要とスマホでの利用者登録・予約方法などの説明会を開催しますので、この機会に参加してみたい方が多いのではないでしょうか。



日時 9月25日（月）10時～11時30分
場所 富山岩井コミュニティセンター 2階視聴覚室
募集 10名程度（申し込み締め切り9月20日（水））
持ち物 現在使用中のスマホなどの端末

※機種により登録等が困難な場合は申し込み用紙での登録となります。

内容 乗り合い送迎サービスの概要説明、登録申請書の記入・スマホでの登録と予約方法説明

ご利用方法（例）



申請用紙または
QRコードで



会員証

会員登録制

無料

乗り合いで
ご希望の乗降場所へ

月火木金土
9:00～15:00

電話・WEB
受付

電話: 8:30～14:30
WEB: 24時間

¥
運賃

300円/回
エリア外
700円(電話)
500円(WEB)



地域の
防災

「ふらっと」メンバーが旭市で防災を学ぶ

7月7日（金）、「ふらっと」メンバー11名が、平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」で、大津波・液状化現象による犠牲者や道路・建物の損壊など大きな被害を受けた旭市へ行き「復旧・復興までの道のり」を、資料や被災者の経験談をもとに防災・減災を学ぶことができました。



資料館に展示された被災当時の記録とNPOによる説明を受けました



7.6mの飯岡津波被災を刻む石碑



当時のまま保存されている仮設住宅



車いすでの避難が可能な津波避難タワー



語り部による経験談を聞きました